

第10回・全日本学生選抜卓球選手権大会・実施要項

平成25年11月
日本学生卓球連盟
会長 兒玉圭司
幹事長 永作直樹

関東学生卓球連盟
会長 渋谷五郎
幹事長 村本愛海

記

- 1, 大会名 : 第10回全日本学生選抜卓球選手権大会
- 2, 期 日 : 平成25年11月23日(土)~24日(日)
- 3, 会 場 : 日野市市民の森ふれあいホール
日野市日野本町六丁目一番地の3
TEL042-584-2555 FAX042-584-1700
- 4, 主 催 : 日本学生卓球連盟
- 5, 主 管 : 関東学生卓球連盟
- 6, 後 援 : 文部科学省、公益財団法人日本卓球協会、東京都、
東京都卓球連盟、日野市、日野市教育委員会、日野市卓球連盟
- 7, 協 賛 : 株式会社タマス、ヤマト卓球株式会社
- 8, 競技種目 : 男子シングルス、女子シングルス
- 9, 表 彰 : 男女優勝者には文部科学大臣杯、優勝杯、タマス杯を授与
男女3位までは日学連より賞状・メダルを授与
男女ベスト8までは奨励賞を授与
- 10, 出場資格 : ○当該年度全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部シングルス
ランキング16位まで
○本連盟に登録済みの外国人留学生
(本連盟内規・第3条に定める「B、外国人留学生選手」)
○主管学連推薦者・男女2名ずつ
○日学連強化委員会推薦者
- 11, 試合形式 : 予選リーグ及び決勝トーナメント方式で行う。
但し、予選リーグは5ゲームスマッチ、決勝トーナメントは7ゲームスマッチで行う。
- 12, 使用ルール : 現行の日本卓球ルールを用いる。
- 13, 試合球 : 日本卓球協会公認球(40ミリ白ボール)
- 14, 使用台 : 日本卓球協会公認台
- 15, 参加申込み :
 - 外国人留学生
 - ・関東学連所属の外国人留学生は、エントリーシステムにて登録する。
(10月14日(月)~18日(金))
 - ・関東以外の学連所属の外国人留学生は、別紙申込用紙に記入し、提出する。
(申込締切: 10月18日(金) 必着)
 - 申込先 : 各所属学連事務所
(参加申込みは各所属学連に申込みして下さい。
各学連は一括して日学連に申込みのこと)

○日本人学生

全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部の期間中に、ベイコム総合体育館内で別紙申込用紙に記入し、提出する。

(申込締切：11月16日(土))

申込先：日本学生卓球連盟・関東学生卓球連盟(ベイコム総合体育館内)

○参加料：1人 2,000円

16,宿泊、弁当申込み

今大会は宿泊、弁当の斡旋はいたしませんので、各自で確保願います。

(出場選手が直前まで決定しない上、人数も少数であるため)

17,本大会に関する連絡先

○日本学生卓球連盟・関東学生卓球連盟

〒150-0041 東京都渋谷区神南1-12-15 香取屋ビル202

TEL 03-3496-9688 (日本学生卓球連盟)

TEL 03-3496-9600 (関東学生卓球連盟)

FAX 03-3496-9668

E-mail japan_kanto_sttf@yahoo.co.jp

大会日程(予定)

11月23日(土)	10:00～ 受付
	12:00～ 予選リーグ抽選
	13:30～ 開会式
	14:30～ 男女予選リーグ
11月24日(日)	9:30～ 男女決勝トーナメント(準々決勝、準決勝、決勝)
	15:00～ 閉会式(予定)

本大会に関する注意事項

本大会に参加する選手は以下の注意事項を遵守して下さい。

- ・ 出場選手は、万一の場合に備えて保険証を持参のこと。
 - ・ 出場選手は、日本卓球協会公認のゼッケンを着用のこと。
 - ・ 維持費、登録費及び参加料未納の支部学連からの出場は一切認めない。
 - ・ 受付は11月23日10時から行います。(このときにプログラムを配布する)
 - ・ 受付後、予選リーグの抽選を12時から行います。
 - ・ 開会式は13時30分から行いますので、選手は役員の指示に従うこと。
 - ・ 開会式に参加しない選手は棄権の扱いにすることがある。
 - ・ 男女各ベスト8までに入った選手は閉会式に参加すること。
 - ・ 出場申込数が48名を上回った場合、11月23日の午前中に出場予選を行います。申込締切後、出場予選を行う必要がある場合は、改めて連絡します。
- * タイムテーブル、競技上の注意及び練習場については後日各学連事務所を通じて連絡します。

日本学生卓球連盟事業実施細則

第4条 全日本学生選抜卓球選手権大会

1. 種目

男子シングルス・女子シングルス

2. 試合方法

(1) 出場予選

男女各48名を越えた参加申し込みがあった場合は、外国人留学生を対象とした出場予選を行ない、出場者を男女各48名に絞り込む。

(2) 予選リーグ

男女各48名以内の参加者を8ブロックに割り振り、予選リーグを行なう。

(3) 決勝トーナメント

予選リーグ1位、2位通過者・男女各16名で決勝トーナメントを行なう。3位決定戦も行なう。

出場予選と予選リーグは5ゲームスマッチ、決勝トーナメントは7ゲームスマッチとする。

3. 出場資格

(1) 当該年度全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部シングルスランキング16位まで。

(2) 本連盟に登録済みの外国人留学生。

(本連盟内規・第3条に定める「B. 外国人留学生選手」、「C. 就労が認められている資格のもので、理事会での登録を認めたもの」)

(3) 主管学連推薦者・男女各2名ずつ。

(4) 日学連強化委員会推薦者。

但し、全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部でランク入りした日本人選手に関しては、原則として本大会への出場を義務とする。止むを得ない事情がある場合は、その理由を記した欠場届けを本連盟に提出しなければならない。無断で本大会を欠場した場合、及びその理由が正当でないと判断された場合は罰則を課す場合がある。また、日学連強化委員会推薦者は全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部ランカーの欠場の補充とし、両者の合計は16名とする。

4. シード規定

(1) 出場予選

男女各48名を越えた参加申し込みがあった場合は、その超過人数分の出場予選を行なう。出場予選の組み合わせは、過去の実績を持たない外国人留学生による無作為抽選で決定する。

(2) 予選リーグ

①各ブロックの1段目

当該年度全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部シングルのランキング上位選手をAブロックから順に自動的に割り振る。欠場がない場合は、

Aブロック 全日本大学総合・個人の部優勝者 (ランク1位)

Bブロック 全日本大学総合・個人の部準優勝者 (ランク2位)

Cブロック 全日本大学総合・個人の部ランク3位

:

Hブロック 全日本大学総合・個人の部ランク8位

となる。欠場があった場合は、ランク9位以下を繰り上げる。

②各ブロックの2段目

外国人留学生選手8名を入れる。

前年度の全日学選抜においてベスト8入りした外国人選手は2段目に入れなければならない。また、前年度の全日学選抜において、ベスト4に入った外国人選手はE～Hブロックに入れなければならない。

前年度の全日学選抜においてベスト8入りした外国人選手が当該年度に8名出場しない場合は、前年度の全日学選抜ベスト16の外国人選手の中から抽選によってこれを補充する。

以上でも2段目の候補者が8人に満たない場合は、「当該年度の各学連選手権」「前年度のインターハイ（1年生に限る）」「その他」の戦績を基に、有力な外国人留学生選手を選出し、抽選でこれを補充する。

③各ブロックの3段目

当該年度全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部シングルのランキング9～16位の内、1段目に入らなかった選手、及び強化委員会推薦者を抽選で割り当てる。

④各ブロックの4段目

主管学連推薦者2名、及び外国人留学生選手6名を入れる。

主管学連推薦者は必ず4段目に入れなければならない。

前年度の全日学選抜においてベスト16の外国人選手は原則として4段目までに入れなければならない。

⑤各ブロックの5段目・6段目

外国人留学生選手を無作為抽選にて入れる。

⑥以上の全段の抽選においては、極力、同じ大学の選手を同じブロックに入れないう様に考慮する。それ以外は、無作為抽選を原則とし、全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部のベスト8決定戦の対戦者が同じブロックの1段目と3段目に入ることも妨げない。

(3) 決勝トーナメント

①予選リーグで上位2名以内に入った選手・男女各16名で決勝トーナメントを行なう。

②予選1位通過者（8名）

予選リーグ1位通過者は、抽選により、1番、4番、5番、8番、9番、12番、13番、16番（第1～第8シード）に入れる。

③予選2位通過者（8名）

予選リーグ2位通過者は、予選リーグで対戦した選手と反対側のトーナメントゾーンに振り分けて抽選する。

④抽選においては、予選リーグの再戦を決勝まで回避する点以外は無作為抽選を原則とする。同じ大学の選手の対戦や全日本大学総合卓球選手権大会・個人の部で対戦した選手との再戦も妨げない。抽選にあたっては、予選リーグの順(A～H)に予備抽選を行なった後、本抽選を行なうものとする。

5. 枠数

本大会の枠数は特に定めない。「3. 出場資格」に則っていれば、誰でも出場できる。

6. ルール

日本卓球ルール

7. 使用球

日本卓球協会公認球

8. 表彰

男女とも上位8名まで